

九大学研都市メールマガジン（令和5年10月臨時号）

opack\_mailmagazine

九大学研都市メールマガジン（令和5年10月臨時号）

opack\_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております< emagazine@opack.jp >は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ< <https://www.opack.jp/> >内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

○\*\*INDEX\*\*○

- 九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ -

【1】10月19日 開催

農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄  
農林水産物の輸出拡大に向けた農産物の高付加価値戦略～機能性表示食品の活用～

【2】11月6日～11月11日 開催

九州大学Asia Week2023の開催について（11/6-11/11）

【3】11月17日 開催

日本工学アカデミー九州支部講演会  
工学の躍進 - 九州・沖縄地区から世界に

【4】「技術系企業PR動画作成支援補助金」のご案内

1 農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄

農林水産物の輸出拡大に向けた農産物の高付加価値戦略～機能性表示食品の活用～

概要

農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄は、OPACKが事務局として運営しており、農林水産物の輸出拡大に向けた地域課題解決のため、複数の研究テーマを取り上げ、事業化を目指して取り組むこととしております。

さて、当プラットフォームの新たな取組みとして、機能性表示食品（生鮮食品含む）をテーマにし、「高付加価値戦略として輸出拡大に貢献できるのか」「日本産製品に対する各国のニーズについて対応できているのか」現状と課題を共有し、輸出拡大に資するビジネスモデルを探索します。

今回は、機能性表示食品の輸出拡大に向けた課題について参加者の皆さまと双方向で意見を交わすことで、新たなビジネスモデルを考えてまいります。皆さまのご参加をお待ちいたしております。

日時 2023年10月19日（木）15：00～17：30（14：30開場）

場所 ビジョンセンター東京日本橋（東京都中央区日本橋1-1-7）  
参加費無料、オンライン同時配信

---

内容

「農林水産物の輸出戦略と輸出動向」  
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 主席研究員 鈴木 貴之 様

「機能性表示食品の国内動向と海外マーケットニーズ、輸出に向けた課題」  
株式会社グローバルニュートリショングループ 代表取締役 武田 猛 様

〔主催〕農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄  
〔共催〕公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構  
〔後援〕「知」の集積と活用場 産学官連携協議会

---

定員 会場30名（事前申し込みが必要）

---

参加費 無料

---

申込期限 10月16日（月）まで

---

申込方法 当プラットフォームホームページからお申し込みください。  
<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/-a2b-platform/topics/view/34>

---

問い合わせ

農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄 運営事務局  
（公財）九州大学学術研究都市推進機構 担当：田代  
TEL：092-805-3677  
E-mail：info-qpf.2nd@agr.kyushu-u.ac.jp

・農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォームリーフレット：  
[https://www.opack.jp/files/MagazineDetail\\_31613\\_file.pdf](https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31613_file.pdf)

## 2 九州大学Asia Week2023の開催について（11/6-11/11）

### 概要

九州大学では、アジアに関する膨大な研究教育の蓄積・実績および新たな展開の可能性を国内外へ発信し、海外大学等との連携強化、さらには新たな国際交流・国際連携体制の構築促進を図ることを目的とし、2020年からアジアウィークを開催しております。今年度は「アジアに出会う1週間」をテーマとして11月6日（月）～11月11日（土）の期間中、招待講演、若手研究者・学生によるポスター発表及びSDGs特別企画など様々な企画を実施予定です。奮ってご参加ください。

---

日付 11月6日（月）～11月11日（土）

---

場所 九州大学伊都キャンパス I2CNERホール、椎木講堂、オンラインなど

---

内容

11/6（月）のオープニングイベント「海外同窓生・九大生の集い：Global Reunion」では、海外6ヶ国の九大同窓会よりその代表をお迎えし、各地域における活動の現状や解決すべき課題について発表頂きます。

11/8（水）には椎木講堂で「地域研究の可能性と課題：これまでの教訓とこれから」と題し、国内外から著名な研究者を招待し講演頂きます。同時通訳も利用いただけますのでお気軽にご参加ください。

この他、Asia Week期間中に「SDGs特別企画」としてアジアの国・地域に特化した企画や、医療や多文化共生など幅広いトピックスを学術的・専門的に扱った企画を準備しています。

### 【主な企画】

・11/6（月）オープニング「海外同窓生・九大生の集い：Global Reunion」

- ・11/7(火)「九州大学オンサイト研究事例報告会」
- ・11/8(水)Q-AOSシンポジウム2023「地域研究の可能性と課題：これまでの教訓とこれから」
- ・11/9(木)「アジア・オセアニア賞ポスター発表および授賞式」、「糸島市における自治体と学生による空き家対策の取り組み」
- ・11/10(金)「北東アジアの文化変動の様子を伺う」
- ・11/11(土)SDGsデザインインターナショナルアワード国内授賞式(大橋キャンパス)

-----  
対象者 どなたでも気軽にご参加いただけます。

-----  
定員 各企画によって異なりますので、Asia Week 2023 特設ウェブサイト  
<https://asiaweek.kyushu-u.ac.jp/> をご確認ください。

-----  
参加費 無料

-----  
申込方法 Asia Week 2023 特設ウェブサイト  
<https://asiaweek.kyushu-u.ac.jp/> よりお申し込み下さい。

-----  
問合せ先 九州大学IQ支援室 [aoevent@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:aoevent@jimu.kyushu-u.ac.jp)

- ・九州大学Asia Week2023チラシ：[https://www.opack.jp/files/MagazineDetail\\_31614\\_file.jpg](https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31614_file.jpg)

### 3 日本工学アカデミー九州支部講演会 工学の躍進 - 九州・沖縄地区から世界に -

#### 概要

日本工学アカデミー(EAJ)九州支部では、日本の工学・科学技術全般の発展への寄与等を目的に、九州地域における様々な情報・交流機会の提供や共創活動を推進しております。

この度、支部主催の講演会を次のとおり開催いたしますので、この機会に、是非、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

-----  
日時 2023年11月17日(金)14時00分~16時00分

-----  
場所 九州大学稲盛ホール(稲盛財団記念館1F)  
<https://www.inamori-center.kyushu-u.ac.jp/information/index.html>

#### 内容

講演1:上田 康弘 氏

元・ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)代表取締役社長  
株式会社日本マイクロニクス 社外取締役、熊本大学半導体・デジタル研究教育機構 アドバイザー

【題目】DXの本質と半導体新創造 - デザイン思考拡張とイメージセンサ主要技術の紹介 -  
【講演概要】DXをキーワードに、半導体事業の新たな創造に関して、熊本で研究を進めているSmart FABを題材に考察します。またTransformationを導くためのデザイン思考拡張と、日本半導体を代表するイメージセンサの主要技術に関してご紹介します。

講演2:岩熊 成卓 氏

九州大学システム情報科学研究所・教授 先進電気推進飛行体研究センター長

【題目】カーボンニュートラルを目指す電気推進航空機・空飛ぶクルマの研究開発  
【講演概要】電気推進飛行体研究センターでは、超電導技術を適用した航空機の電気推進化、及び、空飛ぶクルマの研究開発を行っています。いずれも、超電導推進システムを推進源として搭載します。超電導推進システムは、液体水素を燃料とし、その冷熱により超電導推進システムを冷却し、蒸発した水素ガスをガスタービンで燃焼させ、超電導発電機を回し、発生した電力をリアルタイムで超電導モータに給電して、推力を得るものです。世界で開発中の電気推進システムが同じ方式の実現を目指しています。講演では、原理と研究開発の現状をご紹介します。

対象者 どなたでも参加できます

---

参加費 無料

---

申込期限 2023年11月10日（金）

---

申込方法 次の受付フォームより2023年11月10日（金）までにお申込みください。  
申込URL : <https://form.run/@EAJ-Kyushu-231117>

---

最新情報は以下のWebサイトをご確認ください  
[https://www.isit.or.jp/news/eajk\\_231117/](https://www.isit.or.jp/news/eajk_231117/)

---

問い合わせ

日本工学アカデミー（EAJ）九州支部事務局  
九州先端科学技術研究所〔ISIT〕山本  
TEL : 092-805-3810 / E-mail: eaj\_kyushu@isit.or.jp

---

・日本工学アカデミー九州支部講演会チラシ : [https://www.opack.jp/files/MagazineDetail\\_31615\\_file.pdf](https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31615_file.pdf)

#### 4 「技術系企業PR動画作成支援補助金」のご案内

概要

福岡県の成長産業や基幹産業における人材確保を支援するため、福岡県内に本社又は主たる事務所を有する、半導体、デジタル、自動車、ものづくり分野の技術系企業が自社の魅力や優れた技術、将来性を若者等にPRする動画の作成を支援します！

---

交付対象者

福岡県内に本社又は主たる事業所を有する技術系企業又は技術系企業の代表者

---

補助率・補助上限

補助率 1 / 2 以内

補助上限 10万円

令和5年度において同一の者が交付申請することができるのは、一回限りです。

---

補助対象事業 自社PR動画の作成。

長さは概ね10分程度としますが、本数は問いません。

---

補助対象となる事業期間 交付決定後～令和6年3月31日（日）

---

補助対象経費

PR動画を作成するために必要な経費のうち、知事が必要かつ適当と認めたもの。  
ただし、消費税等の租税は除く。

---

その他詳細

福岡県ホームページ : <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/r5technology-prdoga.html>

---

申請期間 令和5年4月3日（月）～令和5年12月28日（木）17時00分必着

---

申込方法

所定の申請書（県のホームページからダウンロード）に必要事項を記入し、添付書類を添えて、商工部商工政策課技術人材育成室へ郵送又は持参ください。

---

申請・問い合わせ

福岡県 商工部 商工政策課 技術人材育成室  
〒812 8577 福岡市博多区東公園7番7号  
TEL : 092-643-3415

---

・福岡県補助金チラシ : [https://www.opack.jp/files/MagazineDetail\\_31616\\_file.pdf](https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31616_file.pdf)

-----事務局からのお願い & お知らせ-----

九大学研都市メールマガジン会員募集中

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。  
産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方に是非お知らせください。

詳細

[http://www.opack.jp/files/TopicDetail\\_45\\_file.pdf](http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf)

新規のご登録はこちらから

<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。  
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。

[info@opack.jp](mailto:info@opack.jp)

-----